

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 年 月 日

事業所名： 放課後クラブぴのきおかわひがし

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	2	2	3	パーティション・機の置き方など気を付けている。2階のスペースを使用したり人数を分け過ぎやすい環境作りをしている。	16	6	2	7	各部屋に分かれて個々のスペースが確保しやすいように対応している。
	2 職員の適切な配置		5	2	高学年(中・高)の下校時間が同じで送迎が難しい時があり、送迎回数が多いので職員の募集をかけています。	22	3		6	利用人数に合わせ職員の配置を検討していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	3	2	2	児童が過ごしやすいように、パーティションや部屋の使い方の工夫をしている。	24	2		5	個々で必要な場合は視覚的な対応を検討していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	5	1	1	玩具の消毒・洗濯・天日干し等の対応を行っている。	30		1		玩具の消毒や清掃等清潔な対応を心掛けている。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	6	1			/	/	/	/	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	6	1			/	/	/	/	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	7			コロナの影響で外部研修が難しい為、内部で勉強会を行っている。	/	/	/	/	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	7				30		1		保護者や相談員さんを交えて子供と保護者のニーズや課題を取り入れ支援計画の作成を行っている。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	7				29	1	1		アセスメントを行い保護者や利用児童の思いを支援計画に取り入れるよう心掛けている。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	7				/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	6		1	高学年が多いため、課題が思うように出来ないときがある。	26	2	1	2		個々に合った課題やスケジュールの行っている。	
	5	5	2		支援MTGを行い職員で意識統一している。							
	6	7				18	2	4	7	コロナウイルスの影響で活動が制限	毎日違う活動を実施している。	
	7	6	1		一人一人に合った丁寧な支援を充実させていきたい。							
	8	7										
	9	7										
	10	7										
	11	7										
	関係機関との連携	1	6	1		定期的に相談員さんを交えての支援会議を行っている。						
		2	4	3		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携 (続き)	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	5	2								
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	6	1		関係機関との連携や情報共有をしている。						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	7									
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	7									
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	2	2	3	検討しているが、今の時期は特に難しい。	28	1	1	1		コロナウイルスが収まったら機会を作っていきたい。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	3	2	2	就労事業所との連携は出来ているが、招待は出来ていない。						
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	6	1		丁寧な説明を行うように心掛けている。	29		1	1	
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	7					29		1	1		保護者・児童にも分かるように丁寧な説明を行っていきたい。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	6	1			都度困っていることは相談にのっている、日々の申し送りもやっている。が支援の実施は行えていない。	21	3	2	5		日々の申し送りで情報共有はできている。ペアレントトレーニングを行うまでは行っていない。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	6	1		送迎時にご家族にお伝えする。連絡ノートを活用し、特変があった時の状況はお伝えできていると思います。	29	2			保護者と常に連絡を取り、情報共有ができるよう努めている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	7				28	1	1	1	その都度相談に応じて、対応ができているように思います。お迎えにいられて、相談をして帰られる方もおられます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	7				17	1	2	10	年2回保護者会を行い保護者同士の連携を取っています。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	7				21	3		6	その都度の対応を行い朝礼・夕礼等で職員同士の申し送りを徹底しています。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	7				28	2			ノートでのやり取りや送迎時の申し送りや保護者とのコミュニケーションをとっています。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	7				28	2			月々の「通信」で前月の様子と今月の予定が分かりやすく載せています。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	6	1		個人情報の書類は鍵のある場所での保管をしています。	29			1	個人情報の書類は鍵のある場所での保管をしています。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	6	1		周知徹底は出来ていない。今後は災害時の受け渡し訓練も検討していく予定。	23	1	1	5	今後、周知できる方法を検討していきたい。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	7				23	2		5	年2回の訓練は定期的に行っている。

